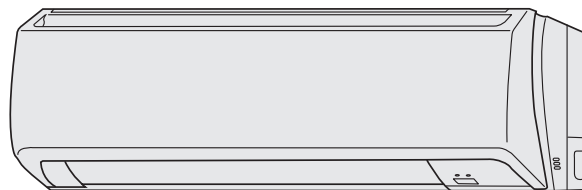




インバータ

ビーバーエアコン 冷暖房兼用形



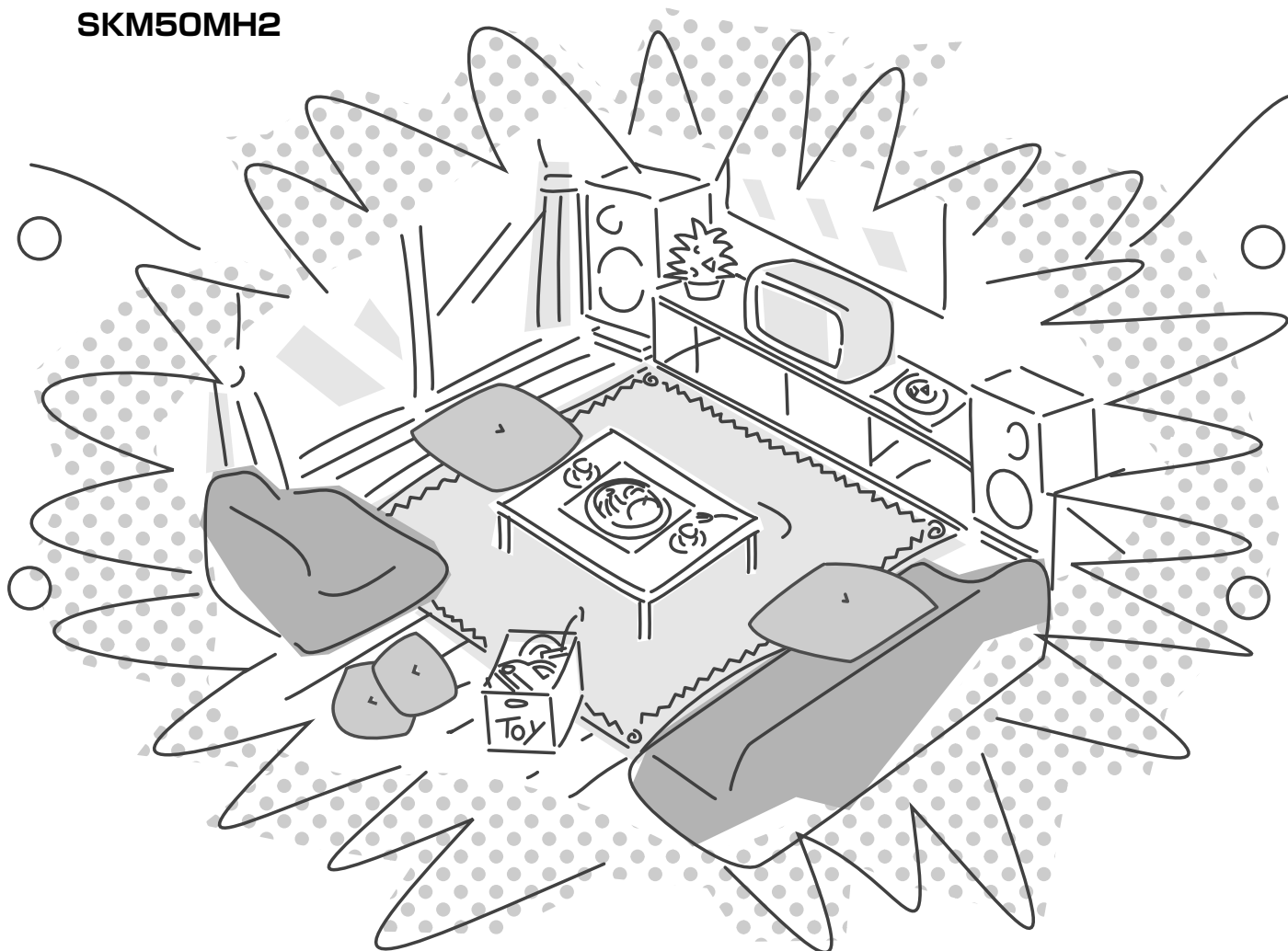
取扱説明書

SKM22MH2

SKM28MH2

SKM40MH2

SKM50MH2



このたびは三菱重工ビーバーエアコンをお買求めいただきまして、まことにありがとうございます。

●ご使用の前に、正しく安全にお使いいただくため、この取扱説明書を必ずお読みください。

そのあと大切に保管し、必要なときにお読みください。

●保証書は必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受取りください。

●お客さまご自身では据付けしないでください。(安全や機能の確保ができません)



この製品は国内用ですので日本国外では使用できません。

また、アフターサービスもできません。



This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.

安全のために必ず守ること (必ずお読みください)








■ 取扱いを誤ったときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

 警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性があるもの。
 注意	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

■ “図記号” の意味は下のとおりです。

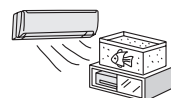
 禁止	 ぬれ手禁止	 水ぬれ禁止
 指示を守る	 アース線接続	

警告

<p>長時間冷風をからだに直接当てたり、冷やし過ぎない</p> <p>体調悪化・健康障害の原因になります。</p>   禁止	<p>お客さま自身で据付け・修理・移設・電源コード交換はしない</p> <p>不備があると、火災・感電・室内機の落下によるケガ・水漏れの原因になります。</p>   据付け・修理・移設禁止
<p>吹出口や吸込口に指や棒などを入れない</p> <p>内部でファンが高速回転していますので、ケガの原因になります。</p>   禁止	<p>異常時（焦げ臭いなど）は、運転を停止して、ブレーカーを切る</p> <p>異常のまま運転を続けると故障や感電・火災などの原因になります。お買上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。</p>   ブレーカーを切る
<p>お客さま自身で分解・改造・修理・移動再設置をしない</p> <p>火災・感電・ケガ・水漏れの原因になります。</p>  禁止	<p>移動再設置・修理する場合は、お買上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談する</p> <p>不備があると、感電や火災などの原因になります。</p>  販売店に相談
<p>エアコンが冷えない・暖まらない場合は冷媒の漏れが原因のひとつとして考えられるので、お買上げの販売店に相談する</p> <p>冷媒の追加を伴う修理の場合は、修理内容をサービスマンに確認する</p> <p>エアコンに使用されている冷媒は安全です。冷媒は通常漏れることはありませんが、万一、冷媒が室内に漏れ、ファンヒーター、ストーブ、コンロなどの火気に触れると有害な生成物が発生する原因になります。</p>  サービスマンに確認する	
<p>室内機内部の洗浄はお客さま自身では行わず、必ずお買上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談する</p> <p>誤った洗浄剤の選定・使用方法で洗浄を行うと、樹脂部分が破損したり水漏れなどの原因になります。また、洗浄剤が電気品やモータにかかると故障や発煙・発火の原因になります。</p>  販売店に相談	

食品・動植物・精密機器・美術品の保存など特殊用途には使用しない

品質低下または動植物への害の原因になることがあります。



ぬれた手でスイッチを操作しない

感電の原因になることがあります。



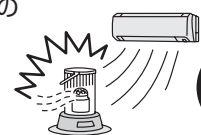
燃焼器具と一緒に運転するときには、こまめに換気する

換気が不十分な場合は、酸素不足の原因になることがあります。



エアコンの風が直接あたる所に燃焼器具を置かない

不完全燃焼の原因になることがあります。



長期使用で傷んだままの据付台などで使用しない

ユニットの落下につながりケガなどの原因になることがあります。



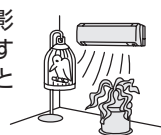
エアコンを水洗いしたり、花瓶など水の入った容器を載せたりしない

感電や発火の原因になることがあります。



動植物に直接風をあてない

動植物に悪影響をおよぼす原因になることがあります。







⚠ 注意

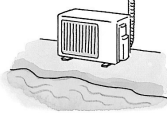

<p>お手入れをするときは必ず運転を停止し、ブレーカーを切る</p> <p>内部でファンが高速回転していますので、ケガの原因になることがあります。</p>  <p>ブレーカーを切る</p>	<p>雷が鳴り落雷のおそれがあるときは運転を停止し、ブレーカーを切る</p> <p>被雷すると、故障の原因になることがあります。</p>  <p>ブレーカーを切る</p>
<p>長期間使用しない場合は、ブレーカーを切る</p> <p>ほこりがたまると、発熱や発火の原因になることがあります。</p>  <p>ブレーカーを切る</p>	<p>窓や戸の開けっぱなしなど、高温(80%以上)で長時間運転はしない</p> <p>室内機に露がつき、滴下して家財などをぬらし、汚損の原因になることがあります。</p>  <p>運転禁止</p>
<p>室内外機の下に他の電気製品や家財などを置かない</p> <p>水が滴下する場合があり、汚損や故障の原因になることがあります。</p>  <p>設置禁止</p>	<p>乾電池を充電・分解したり火の中に投入しない</p> <p>液漏れ・破裂・発火の原因になることがあります。</p>  <p>禁止</p>
<p>室内外機の吸込口やアルミフィンにさわらない</p> <p>ケガの原因になることがあります。</p>  <p>禁止</p>	<p>乾電池の交換は2本とも新しい同種のものに</p> <p>古い乾電池を混ぜて使用すると発熱・液漏れ・破裂の原因になることがあります。</p>  <p>同種のものに</p>
<p>殺虫剤・可燃性スプレーなどを吹きつけない</p> <p>火災・変形の原因になることがあります。</p>  <p>使用禁止</p>	<p>エアコンを数シーズン使用した場合は、通常のお手入れとは別に点検整備を行う</p> <p>室内機の内部にゴミやほこりがたまって、においが発生したり、除湿水の排水経路を詰まらせ、室内機からの水漏れの原因になることがあります。点検整備には専門の知識と技術が必要です。お買上げの販売店に依頼してください。</p>  <p>点検整備</p>
<p>室外機の上に乗ったり、物を載せたりしない</p> <p>落下・転倒によりケガの原因になることがあります。</p>  <p>禁止</p>	
<p>エアコンの操作やお手入れのときは不安定な台に乗らない</p> <p>転倒などケガの原因になることがあります。</p>  <p>禁止</p>	

据付時のご注意

⚠ 警告

<p>据付けは、お買上げの販売店または専門業者に依頼する</p> <p>据付けには専門の知識と技術が必要です。お客さま自身で据付工事をされ不備があると、水漏れや感電・火災の原因になります。</p>  <p>販売店に相談</p>
<p>電源は必ずエアコン専用回路としかつ定格の電圧・ブレーカーを使用する</p> <p>専用以外のコンセントを使用すると、発熱・火災の原因になります。</p>  <p>専用コンセント</p>
<p>可燃性ガスの漏れるおそれのある場所への設置は行わない</p> <p>万一ガスが漏れて室外機の周囲にたまると、爆発の原因になります。</p>  <p>設置禁止</p>
<p>アース(接地)を確実に</p> <p>アース線は、ガス管・水道管・避雷針・電話のアース線に接続しないでください。アースが不確実な場合は、故障や漏電のときに感電の原因になります。</p>  <p>アース工事</p>

⚠ 注意

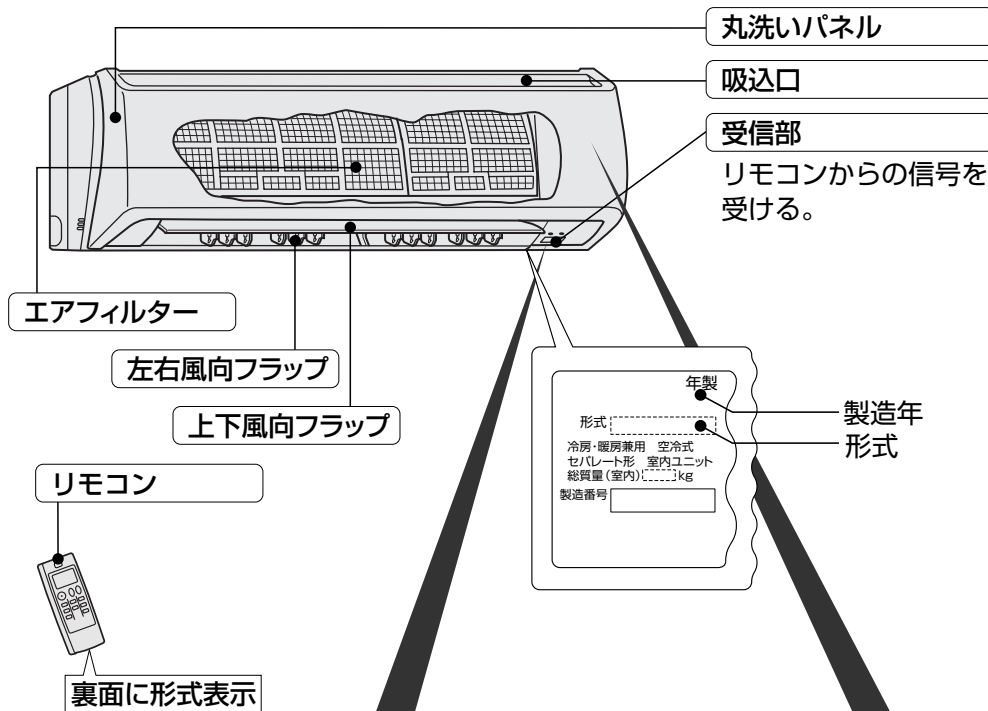
<p>設置場所によっては漏電ブレーカーを取付ける</p> <p>漏電ブレーカーが取付けられていないと感電の原因になることがあります。</p>  <p>漏電ブレーカー取付</p>
<p>ドレン水を確実に排水できるようにする</p> <p>排水経路に不備があると、室内外機から水が滴下して家財などをぬらし、汚損の原因になることがあります。</p>  <p>排水</p>

異常や不具合が発生したとき

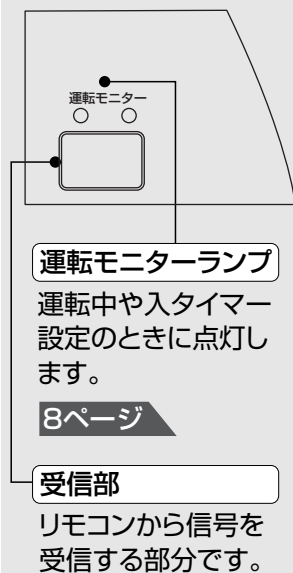
ただちに運転停止し「お買上げの販売店」にご相談ください。 **22ページ**

各部のなまえとはたらき

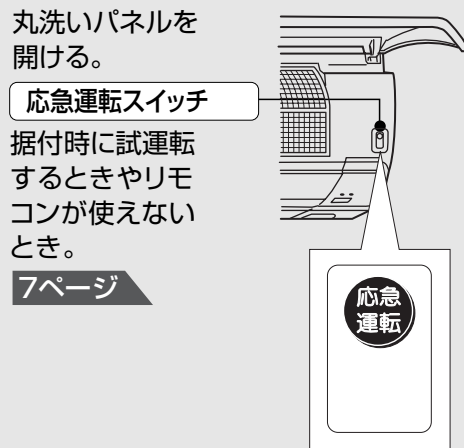
室内機



表示部



操作部



送信部

室内機に信号を送る。

運転表示部

(説明のために表示すべてを点灯させています)

入/切ボタン

押すと運転。
もう一度押すと停止。

8ページ

運転切換ボタン

冷房・除湿・暖房を選ぶとき。

8ページ

除湿調節ボタン

除湿運転時に除湿量を微調節したいとき。

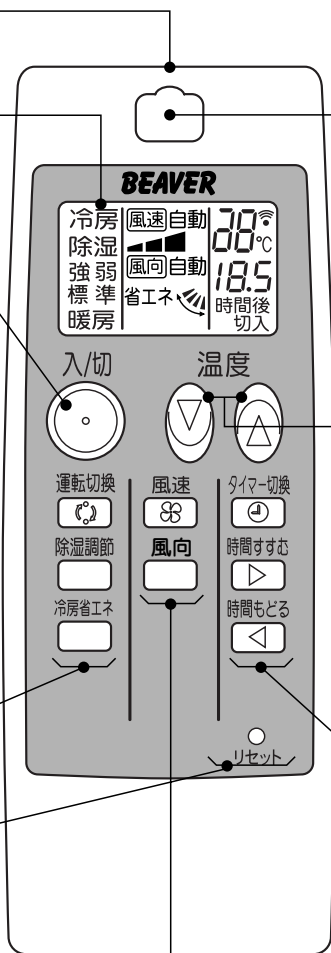
9ページ

冷房省エネボタン

より省エネ運転をしたいとき。

12ページ

リモコン



フック引掛け穴
壁や柱に取付ける場合、フックに引掛ける穴として使用してください。

温度ボタン
温度の調節をするとき。

8ページ

風速ボタン
風速を調節するとき。

10ページ

風向ボタン
上下の風向きを調節するとき。

10ページ

リセットボタン
乾電池の交換時に必ず押す。

6ページ

タイマー切換ボタン
切タイマー・入タイマーに切換えたいとき。

13ページ

時間すすむボタン
タイマーの時間を合わせるとき。

13ページ

時間もどるボタン
タイマーの時間を合わせるとき。

13ページ

もくじ

お使いになる前に

安全のために必ず守ること	02
各部のなまえとはたらき	04
運転前の準備	06
応急運転	07

お好み運転

通常の運転（冷房・除湿・暖房）	08
除湿運転	09
風速・風向の調節	10
冷房の省エネ運転	12
タイマー運転	13

マルチエアコンについて

マルチエアコンとは	14
-----------	----

お手入れ・困ったときに

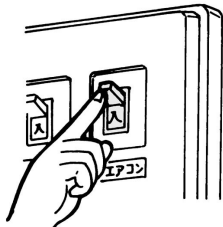
長期間で使用にならないとき	14
お手入れ（丸洗いパネル・熱交換器・エアコン内部）	16
お手入れ（エアフィルター）	18
故障かな？	19
設置・点検・移設	21
サービスと保証	22
お客様ご相談窓口のご案内	22
仕様／付属品	24

運転前の準備

ルームエアコンの据付けは販売店におまかせください。

室内機

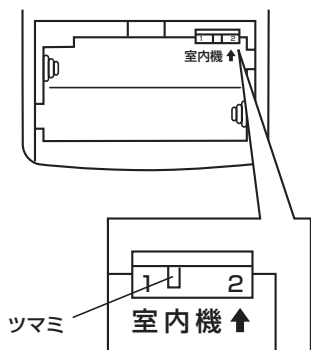
ブレーカーを**入**にする。




室内機切換

1つのリモコンで1台のエアコンのみを操作したい時にお使いください。

- ① リモコンの室内機切換スイッチを1または2に設定する。



- ② ブレーカーを **入** にしてから1回目のリモコン受信の際に、1または2に設定したリモコンで、それぞれ個別に操作したい室内機に向けてリモコンの  を押す。

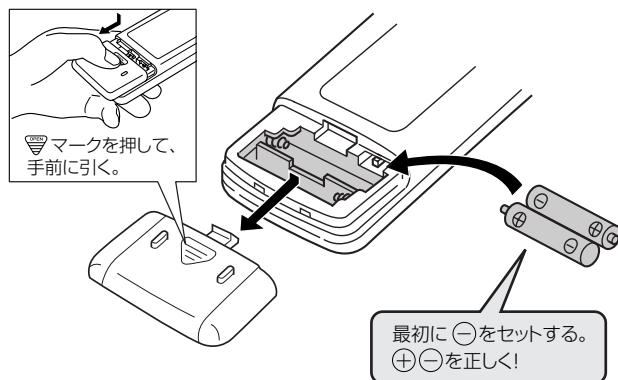
その時にもう1台の室内機が受信しないように注意してください。

お知らせ

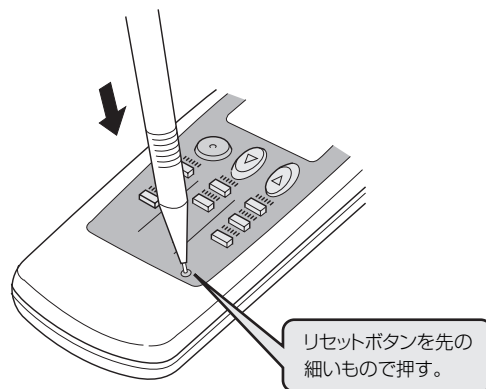
- ブレーカーを**入**としてから、1回目のリモコン受信が行われた時に、そのリモコンで設定した室内機番号を、室内機の室内機番号とします。
- 2回目のリモコン受信からは1回目に受信した室内機番号のリモコンのみ受けつけます。
- ブレーカーを**切**にしますと、設定が失われます。ブレーカーを**入**にしたときは再度設定してください。
- 設定を間違えた場合はブレーカーを**切**にしてからやり直してください。
(一度ブレーカーを**切**とした場合、約60秒以上過ぎてからブレーカーを**入**にしてください。)
- 停電があった場合は、再度設定を行ってください。

リモコン

- ① 裏ブタを引き抜き、乾電池を入れて裏ブタを取付ける。



- ② リセットボタンを押す。



お知らせ

- リセットボタンを押さないと、正しく作動しないことがあります。
- リセットボタンを強く押し過ぎないように注意してください。

応急運転

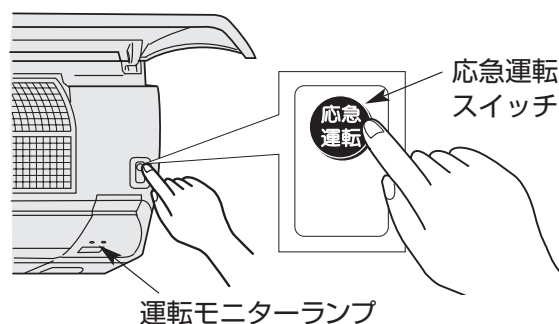
リモコンが使えないとき

リモコンの乾電池が消耗したり、リモコンが故障したときには、室内機の応急運転スイッチを使って応急運転ができます。

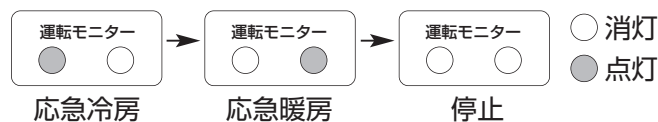
1 開始 応急運転スイッチを押す。

1 回押すごとに「応急冷房→応急暖房→停止」の順に変わります。

※これ以外の運転はできません。



室内機の運転モニターランプを用いて運転内容を表示します。



運転内容は下のようになります。
ただし、最初の約30分間は温度調節がはたらかず連続運転になり風速は ■■■ (強) になります。

運転内容	冷房	暖房
設定温度	24℃	24℃
風速	■■ (弱)	■■ (弱)
上下風向フラップ	自動	自動

2 停止 応急運転スイッチを「停止」にする。

リモコンの取扱い

- 信号の届く範囲は室内機の正面に向けて直線距離で約6m以内です。
- ボタンを押すと室内機から「ピッ」という受信音がします。音がしないときは操作をやり直してください。
- 運転中は「ピッ」、停止するときは「ピー」と音が鳴ります。
- ボタンを連続的に押すと、押し終わったあとにリモコン信号が送信され、受信音が鳴ります。
- リモコンを大切に扱ってください。
落としたり、投げたり、水などがかかったりすると故障の原因になります。
- 表示部には液晶(材質: ガラス)を使用しており、落下による破損で表示が点灯しなくなる場合がありますので十分注意してください。
- リモコン信号を受信しないときは20ページの「リモコン信号を受信しない」の内容をお確かめください。

壁などに取付ける場合

リモコンにはフック引掛け穴があります。フックに引掛けて使用してください。リモコンホルダーは別売です。お買上げの販売店でお求めください。

品名	リモコンホルダー (別売)
形式	MAC-180RH
希望小売価格	630円 (税抜価格600円)

取付けかたの詳細はリモコンホルダー取扱説明書をご覧ください。

乾電池について

乾電池の交換目安

信号が届きにくくなったり、表示がうすくなったり、ボタン操作時に冷房運転になったときは、2本とも新しい単4形アルカリ乾電池と交換してください。

- 乾電池の寿命は約1年間です。
マンガン乾電池を使用すると誤動作することがありますので使用しないでください。付属の乾電池は最初にお使いいただくために用意しているもので、1年に満たないうちに消耗することがあります。

⚠ 注意 乾電池取扱い

- 乾電池の溶液が皮膚や衣服に付着したときはきれいな水で洗い流し、また眼に入ったときはきれいな水で洗った後、ただちに医師の治療を受けてください。
- 乳幼児の手の届く所におかないでください。
(誤って飲み込むおそれがあります)

お願い

- 液漏れによる故障をさけるために長期間ご使用にならないときは乾電池を全部取出してください。
- 充電式乾電池は使用しないでください。

通常の運転（冷房・除湿・暖房）

■運転内容を選び、冷房・暖房時は温度を調節できます。





冷暖房・除湿運転のしかた

1 **開始**  を押す。

2 **設定**  を押して、運転の内容を選ぶ。

1 回押すごとに冷房→除湿→暖房の順に運転内容が変わります。
お好みに合わせて風速・風向を調節してください。 **10ページ**


3 **調節** 温度を変えたいとき（冷房・暖房時のみ）

- 温度を下げたいときは  を押す。
1 回押すごとに 1℃ ずつ下がります。
- 温度を上げたいときは  を押す。
1 回押すごとに 1℃ ずつ上がります。

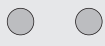
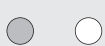
リモコンの設定温度範囲は 16℃～31℃です。

省エネ推奨温度	冷房 28℃以上
	暖房 20℃以下

4 **停止**  を押す。




1 度セットすると、次からは  を押すだけで、同じ内容の運転ができます。

室内機の表示内容 運転モニターランプの表示について

表 示	状 態	設定温度との室温の差
	設定温度に向かってエアコンが運転中であることを示します。設定温度になるまでしばらくお待ちください。	約 2℃ 以上
	お部屋の温度が設定温度に近づいたことを示します。	約 1～2℃

○ 消灯 ● 点灯

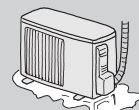
冷え、暖まりが悪い

冷房・暖房で風速を （静）で運転している場合、冷えや暖まりが悪い場合があります。このような場合は風速を （弱）または （強）に変更してください。



暖房運転が定期的に止まる

■気温が低いときに暖房運転をすると、室外熱交換器に霜が付く暖房能力が低下します。このようなときは、自動で定期的に暖房運転が止まり、霜取り運転を行います。このとき、室内機のフラップが水平になり風が出なくなります。また、霜取りにより融け出した水が室外機の下に流れ出したり、湯気が白煙のように見えることがあります。異常ではありません。



除湿運転

■ お部屋の温度が下がるのを抑えながら、湿気を取除く運転をします。



除湿運転のしかた

1 開始  を押す。

2 設定  を押して、除湿を選ぶ。

1 回押すごとに冷房→除湿→暖房の順に運転内容が変わります。

お好みに合わせて風速・風向を調節してください。 **10ページ**

3 調節  を押す。

除湿をしているときにお使いください。

1 回押すごとに標準→強→弱の順に変わります。

除湿モード	運 転 内 容	温度変化の目安
除湿 標準	お部屋の温度が下がるのを抑えながら、湿気を取除く運転をします。	初期の室温より2℃低い温度になります。
除湿 強	除湿能力を強めた運転をします。室温はやや下がります。	初期の室温より3℃低い温度になります。
除湿 弱	除湿能力を弱めた運転をします。	初期の室温より1℃低い温度になります。

除湿運転のとき

- 温度調節（温度設定）はできません。
- 室温をやや下げる運転をしています。
- リモコンの設定温度は消えます。

4 停止  を押す。

知っとく情報

3モード除湿の使いかた

肌寒さを感じる時は除湿弱に、むし暑く感じる時は除湿強でお使いになることをおすすめします。




お知らせ

- 除湿運転を開始すると室温を正しく検知するため送風運転を約3分間行います。
- 除湿運転中は、除湿運転に切替える直前の室温に対して1℃から3℃下がる場合があります。

風速・風向の調節

■風速と風向を「自動」に切換えたとき、ピピッと音がします。それ以外はピッという音がします。


風速を変えたい

風速
 を押す。
 1 回押すごとに



の順に変わります。


上下風向を変えたい

風向
 を押す。
 1 回押すごとに



の順に変わります。

風よけ運転をしたい

風向
 を約2秒以上押し続けるとフラップが反転し、
 水平吹きになります。➤ (水平)

左右風向を変えたい

手動により左右風向フラップを動かしてください。調整は電源を切ってから行ってください。運転中は上下風向フラップが自動で動くため、手をはさまれることがあります。

どんなときに使うの？

自動

ふだんは「自動」を選んでください。
 ■お部屋の環境を一定に保つように、風速を自動的にコントロールします。

➤ (静)

静かな運転をしたいときに押してください。

➤ (弱)

冷え、暖まりが悪いときに選んでください。

➤ (強)

自動

ふだんは「自動」を選んでください。
 ■おすすめの風向に設定します。
 ■スイングではありません。

➤ (1)

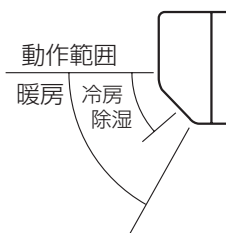
お好みに合わせて選んでください。

➤ (2)

➤ (3)

➤ (4)


■リモコンの表示範囲と、実際の上下風向フラップの動作範囲は異なります。
 ■冷房・除湿では風向は真下には向きません。

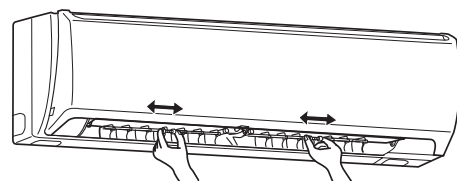


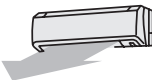


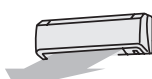
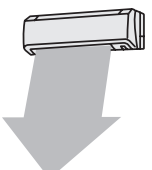


スイング

スイングさせたいときに選んでください。
 ■風を直接体に当て過ぎないように間欠的に動作します。

➤ (水平)

風を身体に当てたくないときに使用します。
 ■部屋の形状によっては、身体に風が当たる場合があります。
 ■再度  を押すと、フラップが元の風向に戻ります。



冷房 除湿	暖 房
<p>設定温度と現在温度の差が大きいと風を強め、差が少なくなると徐々に風を弱める運転を自動的に行います。</p>	
<p>■室内や外気の条件によっては、設定温度にならないことがあります。</p>	
<p>■周囲の条件によっては運転音が大きく聞こえることがあります。</p>	
<p>水平吹き ▶ になります。</p>  <p>水平吹き（風よけ）</p>	<p>下吹き ▲（4） になります。</p>
<p>下吹き ▼（2） から ▲（4） のままで運転すると水滴が落ちることがあります。これを防ぐために約30分～1時間運転すると、フラップが自動的に風向（1）になります。元の風向に戻したいときは、もう一度リモコンで  ボタンを操作してください。</p> <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;">  <div style="text-align: center;"> <p>約30分～ 1時間後</p> </div> </div> <p>風向（2）～（4）を 設定した場合 風向（1）</p>	<p>暖房運転開始時や霜取り運転中などは、冷たい風が体に直接当たるのを防止するために水平吹きになり、微風運転になります。</p>  <p>水平吹き（風よけ）</p> <p>吹出す風が暖かくなると、設定した風向になります。</p>  <p>設定した風向</p>
<p>▼（1） ～ ▲（4）の風向の間を間欠的にスイングします。</p> <p>▼（1） と ▲（4）の風向でしばらくフラップが止まります。</p>	<p>▼（2） ～ ▲（4）の風向の間を間欠的にスイングします。</p> <p>▼（2） と ▲（4）の風向でしばらくフラップが止まります。</p>
<p>フラップが水平になってから、約3分後に冷房または除湿運転が始まります。</p> <p>■再度  を押すと、フラップが元の風向に戻り、約3分後に冷房または除湿運転が始まります。</p>	<p>フラップが水平になってから、約3分後に暖房運転が始まります。</p> <p>■足元が暖まらない場合があります。足元を暖めたい場合は自動または下吹きを使用してください。</p> <p>■再度  を押すとフラップが元の風向に戻り、約3分後に暖房運転が始まります。</p>

冷房・除湿運転時、風が身体に当たって冷え過ぎる場合は、風向を自動にし、左右風向フラップを動かして風をよけて使用してください。

冷房の省エネ運転

■より健康的な冷房を行います。



冷房の省エネ運転のしかた

冷房をしているときにお使いください。

1 開始



を押す。

設定温度は自動的に2℃上がり、風向は自動の表示になります。
上下風向フラップは間欠的にスイングします。

2 解除





を押す。

知っとく情報

冷房省エネ運転はこんなしくみ

風が上下に変化すると、いつもより涼しく感じます。そのため、設定温度を自動的に約2℃上げても快適さはそのまま健康な冷房運転を行います。

お知らせ

- 冷房省エネ運転中はエアコンが自動的に風向きをコントロールしているので  で風向きを変えることができません。
 を押すと冷房省エネ運転を解除します。
- 冷房省エネ運転は時々涼しい風をあてる制御のため、上下風向は水平方向、下向き方向で一定時間止まります。

タイマー運転

■おやすみ前や起きるときなどに合わせて、時間をセットすると便利です。



タイマー運転のしかた

冷房・除湿・暖房をしているときにお使いください。

切タイマー

予約時間になると、運転を停止します。
例えば、おやすみ前に。

入タイマー

予約時間になると、運転を開始します。
例えば、帰宅するとき、起きるときに。

■タイマーの設定は運転中に行ってください。

■切タイマー・入タイマーは同時に設定できません。

1 開始

運転中に タイマー切換  を押して、
切・入タイマーにセットする。

1 回押すごとに切タイマー→入タイマー→解除の順で変わります。
タイマー設定時、室内機が“ピッ”と鳴ることを確認してください。

2 設定

時間すすむ 
時間もどる  を押して、タイマー時間を合わせる。


セットできる時間は0.5時間単位で12時間までです。
室内機が“ピッ”と鳴ることを確認してください。

設定はこれで終了です。

3 解除

タイマー切換  を押して、タイマーを解除する。

お知らせ

- タイマー予約中及び、予約後に 入/切  を押すと、タイマー予約が取消され、すべての運転が止まります。
- 「入タイマー運転」設定時は室内機の運転モニターランプが点灯して、エアコンが停止状態となり、予約時間になると運転を開始します。

長期間ご使用にならないとき

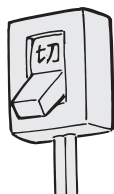
エアコンの故障を防ぎ、長く使うために以下のことをしてください。

●長期間使用しないとき

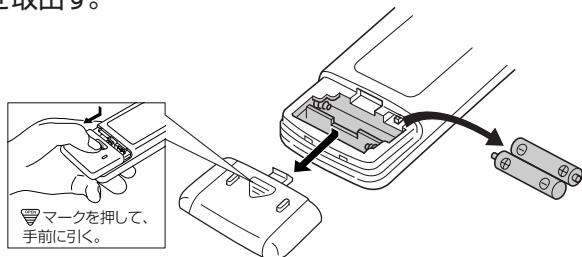
3～4時間、送風運転してエアコン内部を乾燥させる。

※送風運転するには、設定温度を一番高くして通常運転（冷房）にします。（8ページ）

ブレーカーを「切」に。

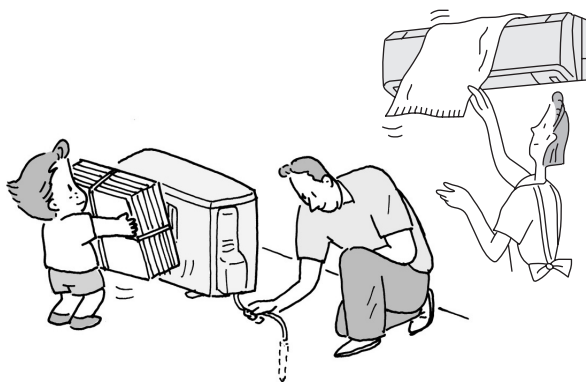


■液漏れによる故障をさけるためにリモコンから乾電池を取出す。



再度使い始めるとき

- フィルターをお手入れして、取付ける。
- 室内外機の吹出口・吸込口がふさがれていないことを確認する。
- アース線が外れていないことを確認する。
アース線は室内機側に取り付けてある場合もあります。

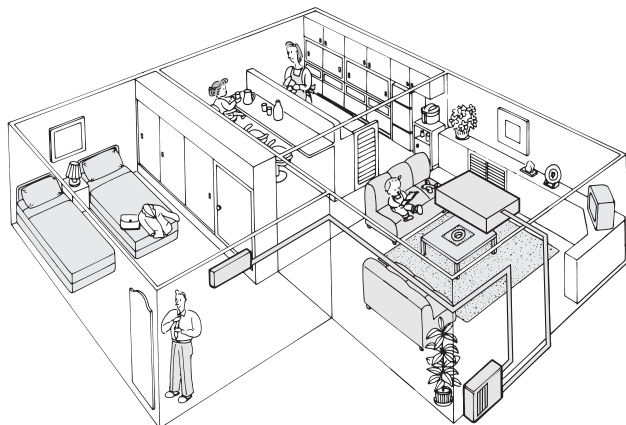


マルチエアコンとは

■インバーターマルチエアコンは、複数台の室内機を1台の室外機に接続して運転できるエアコンです。組み合わせた室内機は、すべて同時運転可能です。ただし、1台の室内機で冷房・除湿運転、他の室内機で暖房運転という使い方はできません。

同時運転について

- 室内機を同時に運転するときは、室外機的能力範囲内で運転するため、室内機1台あたりの能力は1台運転するときよりも低下する場合があります。
- お部屋があまり冷えない、または暖まらないときは、室外機的能力範囲内で運転を行ってください。
- 同時運転するときの能力については、室外機に同梱している「仕様表」を参照してください。



マルチエアコンとは

ご使用上の注意（マルチエアコン接続時）

気をつけましょう。

どうして

1 台の室内機で冷房運転、他の室内機で暖房運転という使い方はできません。

■最初に運転した室内機の運転が優先されるため、あとから運転を始めようとした室内機は運転を始めません。

冷房・除湿運転終了後に、他の室内機で暖房運転する場合は、冷房・除湿運転をしていた室内機を設定温度 16℃の暖房にして 30 分程運転を行ってください。

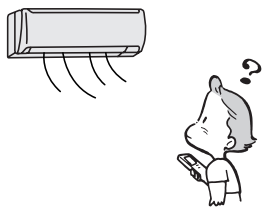
■冷房・除湿運転していた室内機に露がつく可能性があります。

故障かな？と思ったら（マルチエアコン接続時）

故障かな？

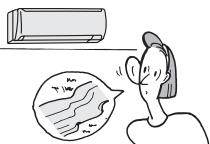
お答えします。（故障ではありません）

暖房したときに
すぐ風が吹出ない。



■十分に暖かな風をお届けするため準備中ですのでそのままお待ちください。
■霜取運転中に新たに室内機の運転を開始しますと霜取運転中は待機し、霜取運転終了後に暖房運転を開始しますのでそのままお待ちください。

停止中の室内機が暖かい。
停止中の室内機から
水の流れるような音がする。



■停止中の室内機にも少しですが、冷媒を流しているためです。

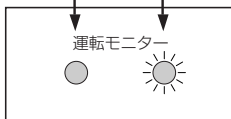
こんな表示が出たら（マルチエアコン接続時）

こんなときは

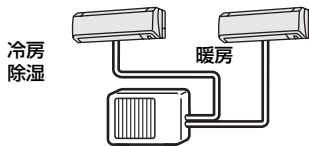
各室内機の運転内容を確認してください

お答えします

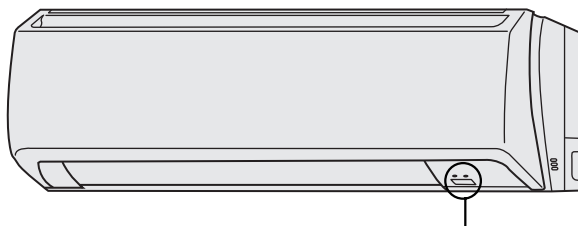
点灯 点滅



冷房・除湿運転と
暖房運転とがある場合

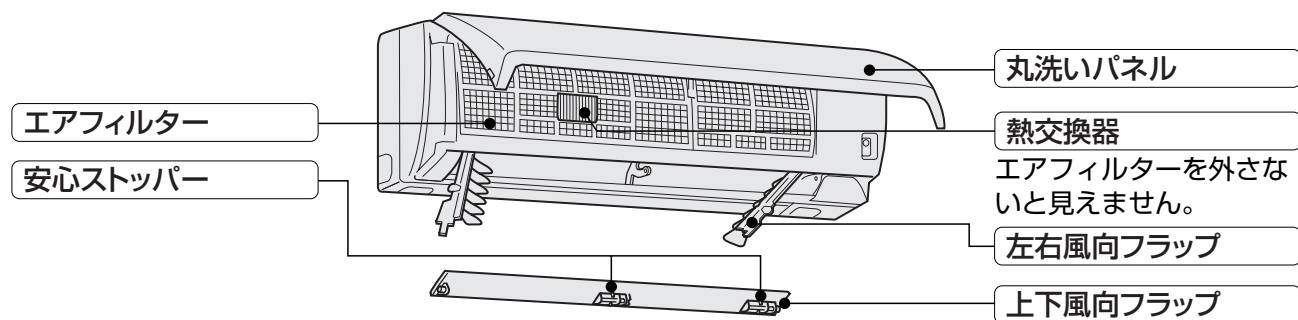


■他の室内機と運転内容を合わせた後、いったん室内機を停止させてから再度運転を行ってください。



お手入れ (丸洗いパネル・熱交換器・エアコン内部)

■汚れが目立つときにお手入れしてください。



取外しかた

お手入れの方法

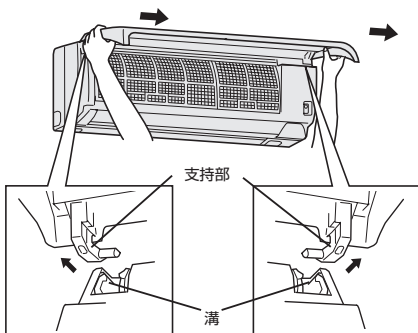
取付けかた



丸洗いパネル

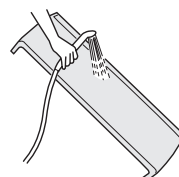
1年に1回くらいをめやす

両手で丸洗いパネルをつかみ、水平に持ち上げ手前に引くと容易に外れます。

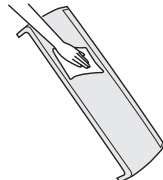


- 丸洗いパネルは無理に引抜いたり、落下させない。丸洗いパネル破損の原因になります。
- 丸洗いパネル着脱のときは、不安定な台に乗らない。転倒などによるケガの原因になります。

①水洗いする。

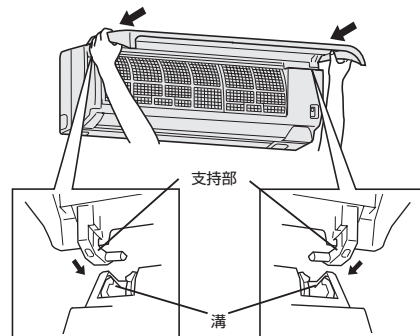


②やわらかい布で水分を拭き取って陰干しする。

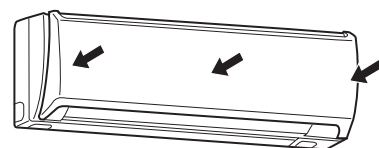


- 汚れが目立つときは、布に中性洗剤を溶かしたぬるま湯を含ませて拭いてください。
- ガソリン・ベンジン・シンナー・磨き粉を使用しない。
- たわしやスポンジの硬い面などで洗わない。
- 長時間(2時間以上)湯水や水につけておかない。
- 直射日光やストーブなどで乾燥させない。変形や変色の原因になります。

①両手で丸洗いパネルの両端を持ち、丸洗いパネルをほぼ水平にしたまま、支持部(下図)を室内機の最上部の溝に差込む。(左右支持部を“カチッ”と音がするまで差込む)



②丸洗いパネルの矢印3箇所を押す。

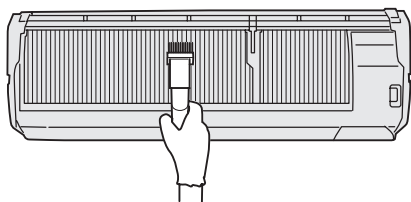


お手入れの方法



熱交換器

1年に1回くらいをめやす



- エアフィルターを外した後、熱交換器のお手入れをしてください。
- 掃除機の専用ブラシ(別売)を使うとすみずみまでお手入れできます。

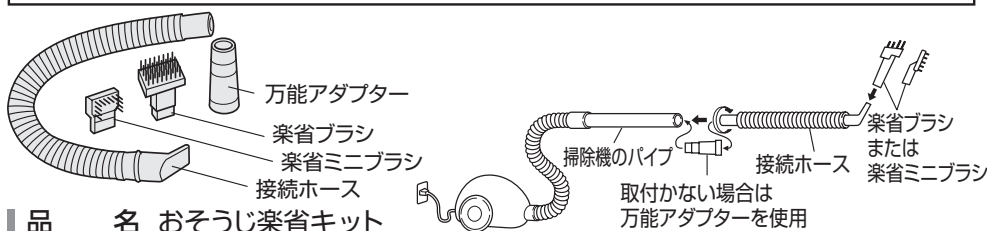
⚠ 注意

- 金属部(熱交換器)に直接素手で触れない。ケガの危険があります。(手袋などの着用をおすすめします)
- お手入れのときは不安定な台には乗らない。転倒などによるけがの原因になります。
- 冷房・除湿運転直後は熱交換器が濡れている場合があります。冷房で設定温度を高くして熱交換器を完全に乾かしてからお手入れしてください。

お手入れの前に

万ーブレーカーを切り忘れても、上下風向フラップを取外すと自動的に運転が停止するようになっていますが、安全のため、お手入れのときは必ず運転を停止し、ブレーカーを切ってください。

別売部品 お買上げの販売店でお求めください。



品 名 おそうじ楽省キット
形 式 ORK01
希望小売価格 3,675円（税抜価格 3,500円）

専用ブラシ以外のものを使用すると金属部（熱交換器）などの破損の原因となりますのでご使用をおやめください。

取外しかた

お手入れの方法

取付けかた

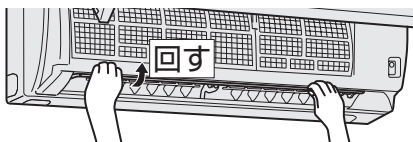
エアコン内部



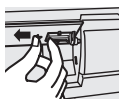
上下風向フラップ

1年に1回ぐらいをめやす

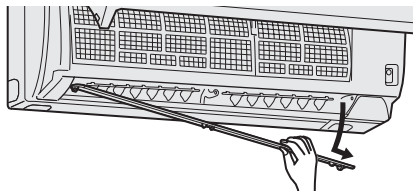
- ①両手で丸洗いパネルをつかみ、“カクッ”と止まる位置まで持ち上げる。
- ②上下風向フラップの両端を持ち、上下風向フラップを回して開ける。



- ③緑の安心ストッパー（中央・右）を左に動かす。

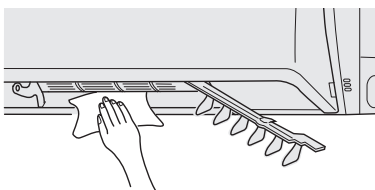


- ④上下風向フラップを外す。



- 左右風向フラップは取外しできません。
- ファンが停止していることを確認する。

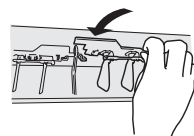
やわらかい布でからぶきや水ぶきをする。



- 汚れが目立つときには、布に中性洗剤を溶かしたぬるま湯を含ませて拭いてください。
- ガソリン・ベンジン・シンナー・磨き粉を使用しない。
- たわしやスポンジの硬い面などで洗わない。
- 長時間（2時間以上）湯水や水につけておかない。
- 直射日光やストーブなどで乾燥させない。変形や変色の原因になります。
- 奥にあるファンに強い力をかけないでください。割れるおそれがあります。

取付けは、取外しの逆の手順で行ってください。

取付け時の注意



- ①ガイドの上側に押し込む。
 - ②ツマミを“カチッ”と音がするまで挿入する。
- 確実に装着されていないと上下風向フラップの動作不良や露たれの原因となります。



上下風向フラップの取付け形状を確認してください。

“カチッ”と止まる位置まで緑の安心ストッパーを挿入する。

お願い

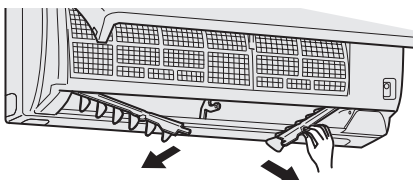
- 安心ストッパーが“カチッ”と音がするまで挿入されていないとすべてのランプが点滅し、運転ができません。必ず消灯していることを確認してください。



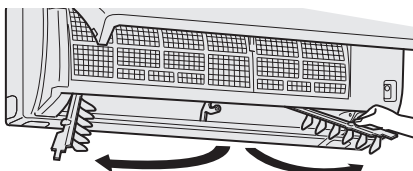
左右風向フラップ

1年に1回ぐらいをめやす

- ⑤ツマミ（左・右）を押下げて手前に引く。



- ⑥ツマミを持って矢印の方向に引き出す。



お手入れ・困ったときに

お手入れ（丸洗いパネル・熱交換器・エアコン内部）

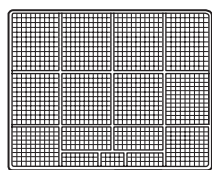
お手入れ (エアフィルター)

お手入れの前に 万ーブレーカーを切り忘れても、上下風向フラップを取外すと自動的に運転が停止するようになっていますが、安全のため、お手入れのときは必ず運転を停止し、ブレーカーを切ってください。

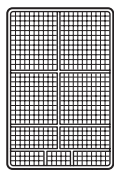
取外しかた



エアフィルター
2週間に1回をめやす

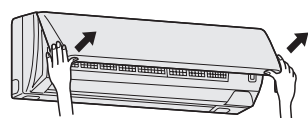


左側

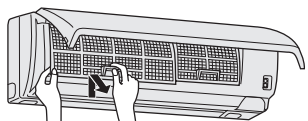


右側

- ①両手で丸洗いパネルの左右下側を同時に引き、“カクッ”と止まる位置まで持ち上げる。



- ②エアフィルターのツマミをつかんで少し持ち上げて、手前下に引く。(左右2か所に付いています)

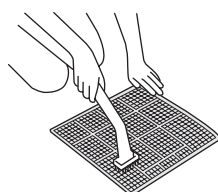


△注意

- 金属部（熱交換器）に直接素手で触れない。ケガの危険があります。

お手入れの方法

- 取外したエアフィルターのほこりを掃除機で吸い取るか、水洗いをし、日陰でよく乾かす。



- 硬いブラシやタワシでこすらない。変形することがあります。



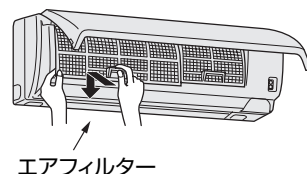
- 汚れがひどいときは、中性洗剤を溶かしたぬるま湯ですすぐ。
- 直射日光や火にあてて乾かさない。
- 熱い湯(約50℃以上)で洗わない。変形することがあります。

取付けかた

取付けは、取外しの逆の手順で行ってください。

取付け時の注意

爪部を確実にめ込む。



エアフィルター

丸洗いパネルを閉じる。

故障かな？

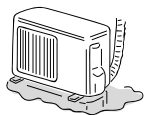
故障ではありません。お問い合わせや修理を依頼される前に、ご確認ください。

故障かな？

お答えします。(故障ではありません)

室外機

室外機から水または
白い煙がでる



- 冷房時に、冷えた配管や配管接続部に水滴がつき、滴下するためです。
 - 暖房時に、霜取り運転で溶けた水、または水蒸気が出るためです。
 - 暖房時に熱交換器についた水が滴下するためです。
- 故障ではありませんが、濡れてお困りの場合は、お買い上げの販売店へ排水工事のご相談をお願いします。なお一部寒冷地では室外機氷結のおそれがあり、工事ができない場合があります。

室内機

室内機の吹出口から霧が出る

- 部屋の空気中に含まれる水分が、エアコンから吹出す冷たい風により急速に冷やされ霧状になるためです。

運転しない



- ブレーカーが切れていませんか。
- 入タイマーが設定されていませんか。 **13ページ**

再度運転にしても
3分間ほど動かない

- 3分たてば運転します。
エアコン保護のため、止まっています。そのままお待ちください。

暖房運転中、
10分ほど
運転が止まる



- 室外機についた霜を溶かしています。長くて10分で終了しますので、そのままお待ちください。
(外気温が低く、湿度が高いときに霜がつきます)

冷えない・暖まらない

冷えない・
暖まらない



- 温度設定や風速が適切になっていますか。 **8,10ページ**
- エアフィルターが汚れていませんか。 **18ページ**
- エアコン内部のファンが汚れていませんか。 **17ページ**
- 室内機・室外機の吹出口・吸入口をふさいでいませんか。
- 窓やドアが開いたままになっていませんか。

冷えない



- 換気扇やガスコンロを使用する部屋では、冷房負担が大きくなり、冷えが悪い場合があります。
- 外気温が高いとき、冷えが悪い場合があります。

暖まらない



- 外気温が低いとき、暖まりが悪い場合があります。

暖房運転開始時に風が出ない

- 暖房開始時は十分に暖かい風をお届けするための準備をしています。そのままお待ちください。

冷え過ぎる

冷房・除湿運転時冷え過ぎる

- 冷房時→温度、風向の設定は適切になっていますか。 **8,10ページ**
- 除湿時→除湿調節、風向の設定は適切になっていますか。 **9,10ページ**

故障かな？

故障ではありません。お問い合わせや修理を依頼される前に、ご確認ください。

故障かな？

お答えします。(故障ではありません)

変色

熱交換器右端のアルミフィンが変色して焦げたようになっている

■室内熱交換器製造時点に変色したものです。(溶接の熱でアルミフィン表面の樹脂コーティングが変色します) エアコンの運転によるものではありません。また、熱交換器の性能にも影響はありません。

リモコン

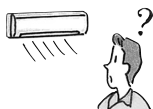
リモコン信号を受信しない
リモコンの表示が出ない



■乾電池が消耗していませんか。 **6,7ページ**
■乾電池の取付けが(+) (-) 逆になっていませんか。 **6,7ページ**
■リモコンの電池を入れたとき、「リセット」ボタンを押し忘れていませんか。
■テレビやビデオのリモコンが押されたままになっていませんか。押されたままになっていると、リモコン信号を受信しないことがあります。
■お部屋が冷えているときはリモコン信号を受信しにくい場合があります。
■リモコンの室内機切換スイッチは正しく設定されていますか。 **6ページ**

風

風向が途中で変わる
上下風向の調整がきかない



■除湿や冷房運転中下吹出しで、約30分～1時間経過すると、水滴が滴下するのを防ぐため、自動的に風向1番になります。 **10,11ページ**
■暖房運転時の吹出し温度が低いときや霜取り運転中は自動的に水平吹きになります。 **10,11ページ**

エアコンの風がにおう



■エアコンが壁やじゅうたん、家具、衣類などにしみ込んだにおいを吸込んで、風を吹出すためです。エアコンのお手入れをおすすめします。 **16～18ページ**

音

“ポコポコ”という音がする



■換気扇を回したときドレンホースから室外の空気を吸込み、ドレンホース内の水が吸い上げられるときに出る音です。建物の給気口が開いていることを確認してください。風が強いときにも音が発生する場合がありますので、ドレンホースの先端を風が当たらない方向に向けてください。また、対応部品も用意しています。お買上げの販売店にご相談ください。 **22ページ**

“ビシッ” “ガチッ” という音

■温度変化で丸洗いパネルなどが膨張、収縮してこすれる音です。

水の流れる音や“プシュッ”という音

■エアコン内部を冷媒が流れている音や冷媒の流れが切換わるときの音です。

動作

丸洗いパネルが閉まらない

■エアフィルターがしっかり装着されていますか。 **18ページ**
■丸洗いパネルがしっかり取付いていますか。 **16ページ**

水漏れ

室内機から水が漏れる

■室外のドレンホース先端がつぶれたり、持ち上がったたりしていませんか。

お手入れ・困ったときに

故障かな？

設置・点検・移設

「安全のために必ず守ること」(2, 3 ページ) をご確認ください。

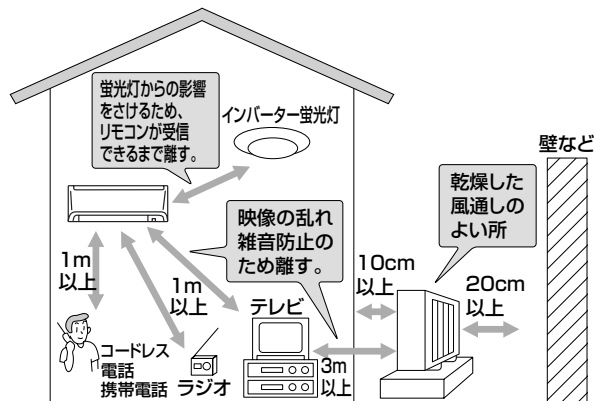
据付場所について

以下の場所への据付けはさけてください。

- 可燃性ガスが漏れるおそれのある所
- 高周波機器、無線機器などがある所
- 機械油が多い所
- 海浜地区など塩分が多い所
- 温泉地などや硫化ガスが発生する所
- 油の飛まつや油煙がたちこめる所
- 積雪により室外機がふさがれる所
- クレーン車、船舶など移動するものへの設置

※室内機からの排水は、水はけのよい所にしてください。
※風通しが悪くショートサイクルが起きやすい所では、冷暖房能力および消費電力が10%程度悪化する場合があります。
その場合ガイドルーバー（別売部品）をお使いになると、冷暖房能力および消費電力の改善が図れます。

テレビ・ラジオのアンテナとエアコン（室外機）は3m以上離してください。
電波の弱い地域では、テレビ・ラジオなどにノイズが入る場合があります。
その場合はノイズが入らなくなるまで離してください。
火災警報器と室内機の吹出口は1.5m以上の距離をあけてください。



電気工事についての注意

- 電源は必ずエアコン専用回路にしてください。
- ブレーカー容量は必ず守ってください。
100V用機種はAC100Vで200V用機種はAC200Vで使用してください。

移設は専門業者へ依頼

- 増改築・引越しのためエアコンを取外したり、再据付けする場合は、専門の技術や工事が必要になります。

運転音にも配慮を

- 据付けにあたってはエアコンの重量に十分に耐え、振動が増大しない場所を選んでください。
- 室外機の吹出口からの温風や運転音が隣家の迷惑にならない場所を選んでください。
- 室外機の吹出口近くには物を置かないでください。機能低下や運転音増大のもとになります。
- 使用中、異常音がする場合は、「お買上げの販売店」にご相談ください。

※なお、ご不明な点があるときには「お買上げの販売店」にご相談ください。

サービスと保証

以下のような場合には、運転を中止し「お買上げの販売店」にご相談ください。

- 室内機から水が漏れる。
- リモコンで操作できない。
(インバーター蛍光灯が点灯したとき
液晶・プラズマテレビの電源を入れたとき)
- コードが熱くなる。
(ゆるいコンセントを使っているとき)
- コードの一部が破れている。
- テレビやラジオにノイズが出る。
(電波の弱い地域では増幅器の取付けをおすすめします)
- 異物を入れたり、水をかけてしまった。
- ブレーカーがたびたび切れる。

サービスをお申し出になる時

19, 20ページに従って調べていただきなお異常のあるとき、および23ページのようなときにはお買上げの販売店にご連絡ください。

連絡していただきたいこと

- 製品形式、お買上げ年・月 — 保証書をご覧ください。
- 異常の内容 — できるだけ詳しく。
- ご住所・ご氏名・電話番号
- 訪問ご希望日時

保証書について

保証書は所定項目への記入と販売店印が押してあることをご確認のうえお買上げの販売店よりお受け取りいただき大切に保管しておいてください。

保証期間などについて

保証期間はお買上げの日から**1年間**です。
ただし冷媒回路部品は**5年間**です。保証期間内に万一故障した場合は保証書の記載内容により、お買上げの販売店が修理いたします。

保証期間経過後の修理について

修理によってエアコンの機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料(技術料+部品代+出張料などで構成されています)で修理させていただきます。尚、機器の異常がなかった場合、修理をしない場合も技術料、出張料が必要となります。
修理については販売店にご相談ください。メーカーは販売店からの注文により補修用性能部品を販売店に供給いたします。

補修用性能部品の保有期間について

エアコンの補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後**10年間**です。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点は

お買上げの販売店または、「修理受付窓口」にお問い合わせください。

お客様ご相談窓口のご案内

◇フィルターやリモコンなどのご注文、修理のご依頼、お取り扱い・お手入れなどのご相談はまず**お買上げの販売店**までお問い合わせください。

◇転居やその他の理由でお買上げの販売店にご相談できない場合、修理のご依頼は「修理受付窓口」へどうぞ。

サービスフロントセンター フリーコール キュウナゴヨウモ 365ニチタイオウ
修理受付窓口 全国共通 **0120 - 975 - 365**

携帯電話・PHSからもご利用できます。

24時間webサービス受付 <http://www.beaver.jp/contact> にアクセスしてください。


◇ご購入についてのご相談、お取り扱い方法・お手入れ方法についてのお問い合わせは「お買物相談室」へどうぞ。

ビーバーエアコンお買物相談室 フリーコール ハイ ジュウコウサンキュー
0120-81-1539 携帯電話・PHSからもご利用できます。

受付時間 平日(月曜日～金曜日) 9:00～12:00
13:00～17:00

◇ビーバーエアコン・ホームページ <http://www.beaver.jp>

運転について

- 右の温度環境以外で運転すると、保護装置がはたらき運転ができない場合があります。
- 室内側の湿度が80%以上で長時間冷房・除湿運転すると、室内吹出口などに露が付き、滴下する場合があります。
- 停電でエアコンが停止すると、停電が回復してもエアコンは停止したままです。リモコンのを押して、再度運転してください。


冷房運転	外気温度	約21～43℃
除湿運転	外気温度	約21～43℃
暖房運転	外気温度	約24℃以下

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

(本体への表示内容)

※経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた以下の表示を本体の銘板近傍に行っています。

【製造年】本体の銘板の中に西暦4桁で表示してあります。

 ※【設計上の標準使用期間】10年
設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

(設計上の標準使用期間とは)

※運転時間や温湿度など、以下の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

※設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、一般的な故障を保証するものでもありません。

■標準使用条件 JIS C 9921-3による

環境条件	電源電圧/周波数	製品の定格電圧による/50又は60Hz	
	室内温度	冷房 27℃ (乾球温度)	暖房 20℃ (乾球温度)
	室内湿度	冷房 47% (湿球温度19℃)	暖房 59% (湿球温度15℃)
	室外温度	冷房 35℃ (乾球温度)	暖房 7℃ (乾球温度)
	室外湿度	冷房 40% (湿球温度24℃)	暖房 87% (湿球温度6℃)
	設置条件	製品の据付説明書による標準設置	
負荷条件	住宅	木造平屋、南向き和室、居間	
	部屋の広さ	製品能力に見合った広さの部屋 (畳数)	
想定時間	1年あたりの使用日数	東京モデル 冷房 6月2日から9月21日までの112日間 暖房 10月28日から4月14日までの169日間	
	1日あたりの使用時間	冷房 9時間/日	暖房 7時間/日
	1年間の使用時間	冷房 1008時間/年	暖房 1183時間/年

- 設置状況や環境、使用頻度が上記の条件と異なる場合、または、本来の使用目的以外でご使用された場合は設計上の標準使用期間より短い期間で経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

フロンの「見える化」表示について



家庭用エアコンには最大でCO₂(温暖化ガス)3,600kg(マルチシステムの場合は10,500kg)に相当するフロン類が封入されています。地球温暖化防止のため、移設・修理・廃棄などにあたってはフロン類の回収が必要です。

この表示は、家庭用エアコンに温暖化ガス(フロン類)が封入されていることを、ご認識いただくための表示です。エアコンの取外し時はフロン類の回収が必要です。〈廃棄時には家電リサイクル法の制度に基づき適正な引き渡しをしていただければ、確実にフロン類の適正処理がなされます。〉

お客様メモ

後日のために記入しておいてください。サービスを依頼されるときお役に立ちます。

購入店名

担当者

電話

購入日

仕様／付属品



特定の化学物質の含有が基準値以下であり、環境に配慮した設計をしています。

冷房・暖房兼用セパレート形（インバーター）

形式		SKM22MH2	SKM28MH2	SKM40MH2	SKM50MH2
仕様					
電源		単相200V	単相200V	単相200V	単相200V
冷	能力(kW)	2.2	2.8	4.0	5.0
	室内側運転音(強)(dB)	44	44	44	46
房	面積の めやす(m ²)	15	19	28	34
	鉄筋アパート 南向洋室	10	13	18	23
暖	能力(kW)	3.2	4.0	6.0	6.7
	室内側運転音(強)(dB)	45	46	45	46
房	面積の めやす(m ²)	15	18	27	30
	鉄筋アパート 南向洋室	12	15	22	24
木造南向和室					
室内機質量(kg)		9	9	9	9
室内機外形寸法(mm)		高さ298×幅780×奥行210(215)			
付 属 品		リモコン(1個)・単4形アルカリ乾電池(2本)			

- この仕様値は、1台運転時の数値です。
- この仕様値は、JIS規格(JIS C 9612)にもとづいた数値です。
- 仕様値は50Hz・60Hz共通です。
- 運転音は反響音の少ない無響室で測定した数値です。実際に据付けた状態で測定すると周囲の音や反響を受け表示数値より大きくなるのが普通です。
- 室外機、および複数台運転時の仕様については室外機に同梱している「仕様表」を参照してください。

愛情点検



長年ご使用のエアコンの点検をぜひ！

このようなことはありませんか。

- 焦げくさい臭いがする。電源コードが異常に熱い。
- 室内ユニットから水漏れがする。
- 漏電ブレーカーがひんぱんに落ちる。
- 架台や吊り下げ等の取付部品が腐食していたり、取付がゆるんでいる。

運転スイッチを停止にし、電源ブレーカーを「切」にして、故障や事故防止のため、必ず販売店に点検・修理(有料)をご相談ください。

◆ 廃棄時のご注意 ◆

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みのエアコンを廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金をお支払いいただき、販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。



三菱重工業株式会社

三菱重工業(株) 冷熱事業本部
三菱重工空調システム(株)

愛知県清須市西枇杷島町旭三丁目1番地
東京都品川区西五反田7-25-5

SG79F053H04

RRB012A036A